

平成13年度東北海区海況予報 第5号

平成13年12月12日

独立行政法人水産総合研究センター 東北区水産研究所

<<今後の見通し(2001年12月~2002年2月)>>

- (1) 近海の黒潮北限位置の強い北偏状態(38°30'N以北)は2月までの間で解消に向かい、やや北偏(36°30'N~37°30'N)となる。
- (2) 黒潮系暖水の近海の北限位置は39°Nまで下がる。
- (3) 三陸東方沖の暖水塊は、東へ移動する。
- (4) 親潮第1分枝の張り出しは、平年並(40°30'N付近まで)で推移する。親潮第2分枝の張り出しは、平年並(40°N付近まで)で推移する。
- (5) 津軽暖流の下北半島東方への張り出しは、平年並(1~2月で142°E付近)である。

《海況の経過(2001年1月~2001年10月)の特徴》

- ・ 表面水温は、三陸北部から北海道沿岸域で平年より低く推移した。三陸南部以南は、沿岸部で親潮系冷水の影響を受け平年より低めであった他は、平年並~高めで推移した。
- ・ 近海黒潮の北限位置は、3月を除き、北偏で推移し、9月以降は北緯38度以北に達した。
- ・ 2000年9月以降南偏していた親潮第1分枝は、3~5月にかけて北退傾向、5~7月に南下傾向を示し、3~6月の間平年並、7,8月に南偏した。9,10月は平年並となった。

《現況(2001年11月)の特徴》

- (1) 近海の黒潮の北限位置は、かなり北偏(38°40'N付近)。
- (2) 黒潮系暖水の北への張り出しは、近海で平年並。
- (3) 暖水塊が、三陸東方約650km沖(39°N,150°E)にある(*)。
- (4) 親潮第1分枝の先端位置(41°N)、親潮第2分枝の張り出し(39°20'N)は、共に平年並。
- (5) 津軽暖流の下北半島東方への張り出しは、平年並(143°E)。

注： 現況および今後の見通しは図を参照のこと。

(*)は人工衛星情報による。

「近海」は146°E以西、「沖合」は146°E以东を表す。